

太陽と海、

そしてどこまでも続く砂浜

東日本大震災から3か月、今あらためて問われる自然との共生

約8キロにわたって続く、白砂青松の九十九里浜もつ我がふるさと山武市。

海水浴場は6か所。海水浴に観光地曳き網体験など、約17万人の観光客が、県内外から訪れ賑わいます。

また、年間をとおしてサーフィンも楽しめます。

東日本大震災から3か月、津波・液状化の被害から徐々に元に戻りつつあります。

各海水浴場でもこれからの海水浴シーズンに向けて、復興活動と、海水浴などを楽しんでもらうために安全対策を行っています。

安全への取り組み

夏の海岸の賑わいは、市の観光産業を支えています。毎年夏期観光安全対策本部を設置して、観光客の安

全を守ってきました。

しかし今年の夏は、なかなか収束しない原発事故の影響による海洋汚染等の問題が影を落としています。

市は、海水の放射能濃度を測定し、海に訪れる方に適正な情報を提供していきます。

○各海水浴場の連絡体制について

海水浴場開設期間中、本須賀海水浴場に「夏期観光安全対策本部」を設置します。

各海水浴場監視所に配属されるライフセーバーと気象、海況について情報共有を図り、迅速な連絡体制を確保します。

○避難経路の周知

各海水浴場開設期間中、災害時避難経路を周知します。

○海水放射能検査測定

山武市・千葉県ホームページに掲載しています。



■海水浴場開設期間

期 間 7月16日(土)～8月28日(日)

遊泳時間 午前9時～午後4時

海水浴場 本須賀、白幡・井之内、

小松、南浜、中下、殿下

■本須賀海岸駐車料金 市民は無料

市民の皆さんは、本須賀海岸での駐車料金を運転手または同乗者の運転免許証を提示することで無料で利用できます。

(免許証をお持ちでない方は、住所と氏名を確認できるもの)

※夜間は駐車場内に車両での乗り入れはできません。

料金徴収期間

7月16日(土)～8月28日(日)

